

啓明学園 初等学校・中学校・高等学校
国際教育センター 電子メール通信

隣人（となりびと）E No. 98 - 11
国際教育センターから皆様へ 1998.9.14

「季節風」 仲秋の月見（中秋節、Moon-Cake Festival）

中国暦では7～9月が秋で、8月を「中秋」と呼びます。月が地球に最も近づくため、15日の満月は1年中で最も大きく、明るいそうです。

中国では穀物の収穫が終わり、一息つける時期で、人々はお月見をします。線香、すいか・ざぼん（ポメロ）・ヤム芋（いも）・茶、月餅（ムーンケーキ）・乾し肉などのごちそうを供え、月に願い事を託します。日本は、ススキと団子が最もポピュラー。

*最近は文具や化粧品も供えるとか。（何を願うか判りますね？）

教育相談担当者対象説明会 9月10日（木）10：00～13：45

海外進出企業等の教育相談担当者の皆さんを招いて、学校説明会を行いました。海外・帰国子女教育に携わるベテランの先生方が21名、遠路駆けつけてくださり、大盛況でした。

学園長の挨拶の後、小山ディレクターから帰国子女編入の現状や教育内容等について説明。また授業参観、帰国生との懇談などを通して、ご紹介いただいた子供たちが、どんな学校生活を送っているかを、具体的にご覧いただきました。

いつも啓明を応援してくださる先生方ですが、のびのび学ぶ子供たちの姿、徹底した個別指導などに、改めて感激されていました。

オーストラリア体験学習報告から

英語研修は、とても楽しいです。ジェニーさん（コーディネーター）もとても一生懸命でした。僕は、授業中、何回も注意されて、席を移動させられました。でも、普通では体験できないこともいろいろしたし、シールなどもらって、とても楽しい授業でした。家の人は、わからない宿題を教えてください、一緒にテレビを見て談笑しました。英語が通じなくて、知らないうちに約束を破ってしまって、怒られたこともありました。

（中2 河村 隼人）

私はこの旅行で、変わったと思う。英会話のことじゃなく、人との接し方や、言葉が通じなくても話そうとする度胸と勇気。何より変わったのは、英語に対する気持ち。親近感がわいてきたというか、前よりもっともっと英語に興味がでてきた。英語は楽しく学ぶものなんだ、と実感した。今より上達するには、努力と心構えが必要。これから絶対、英語を話せるようにして、もう一度、オーストラリアに帰るのだ。

（高1 神田 そよこ）

カンタベリー校生は、今月末に来校！！

カンタベリーからの一行は、19日に大阪入り。啓明学園には26日の昼前に到着します。ホストファミリーと対面した後、各々の家庭に（引率のキム先生は、伊藤節雄先生のお宅に滞在します。）

登校は28日からです。ホストスチューデントと一緒に授業を受けますが、地域視察をしたり、運動会に参加したりもする予定です。

お別れ会は、10月2日午後5時からです。翌日3日夕方の4時半に学校を出発の予定です。

復学生紹介 岡崎 祐介君（高2）

姉妹校タフト校への交換留学を終え、帰国しました。テニスとバイオリン演奏では目覚ましい活躍をし、両校の親善に大きく貢献しました。帰国後の活躍も期待しましたが、お父さんのロンドン駐在が決まり、渡英するこ

とになりました。頑張ってください。

一口ニュース News News News News News News News News

9月3日、昭島ロータリークラブ国際奉仕委員長長澤氏ほか、3名、留学生を囲む「友愛の広場」(11月22日)のための施設借用依頼で来校。

9月6日、交換留学の丸 美穂子さん、タフト校に向け出発。

9月9日、初等学校説明会 / 大妻女子大のT・ライト教授が来校、国際理解教育について意見交換。

9月11日、横田基地イースト校のマコーイ校長、初等学校との交流会の打ち合わせで来校 / 昭島ロータリークラブ倉田会長が挨拶のため来校。

啓明学園

国際教育センター

〒196-0002 東京都昭島市拝島町5 1 1 1 5

TEL:042-541-1003 FAX:042-546-5881

Home Page(URL) <http://www.keimei.ac.jp>

E-mail Address: kubo@keimei.ac.jp

啓明学園国際教育センター電子メール通信をご希望の方は、上記のメールで申し込みをしてください。